

令和 7 年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）実施細目（案）

1 訓練の目的

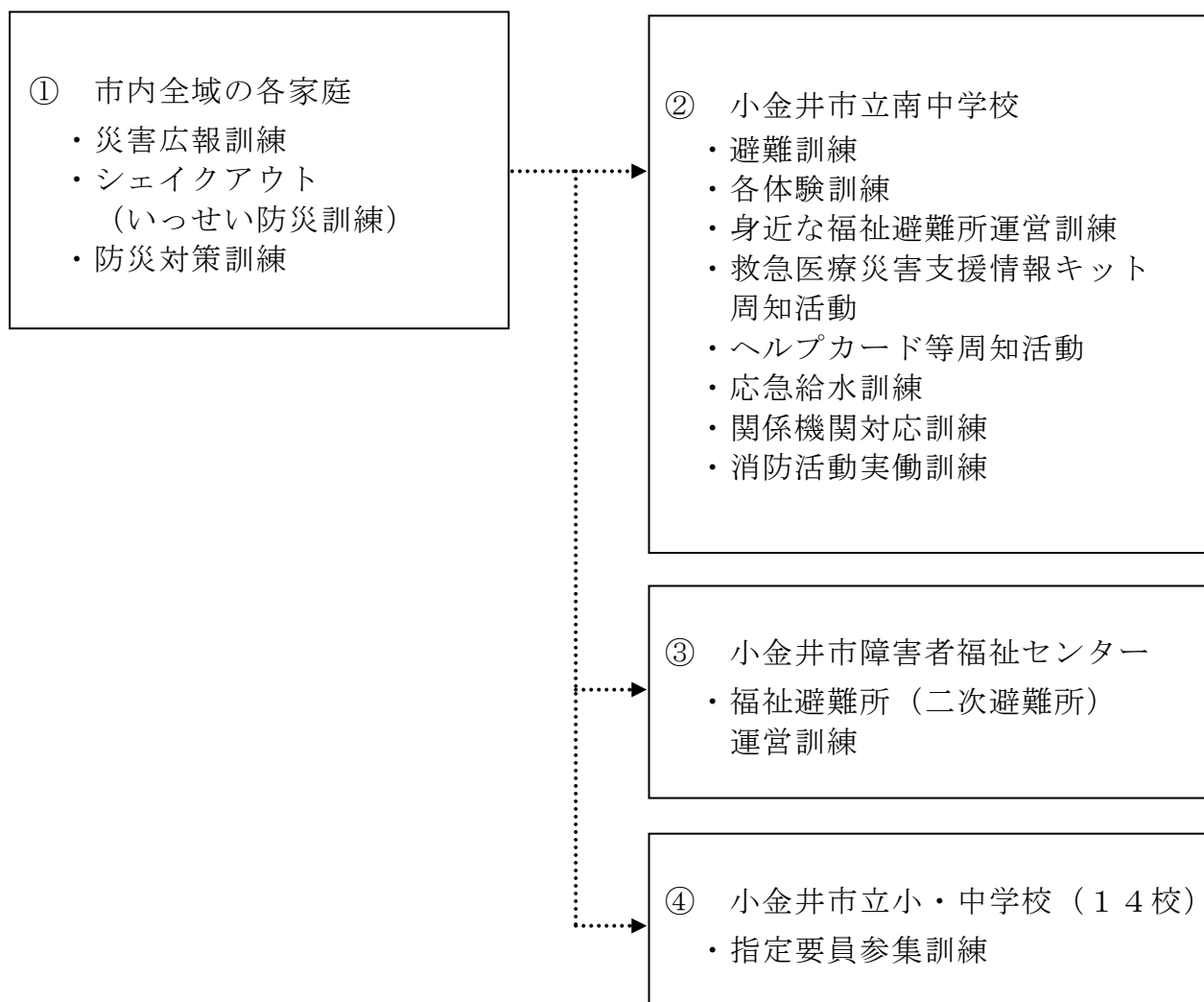
(1) 各家庭における訓練

市報、市広報車及び防災行政無線（同報無線）等で、地震発生時における各家庭での訓練並びに家族ぐるみの防災対策を行うよう住民に周知することにより、住民の防災意識の高揚と防災行動力の向上を図る。

(2) 会場における訓練

地域防災計画等に基づく応急対策訓練を実施することに伴い、防災関係機関等と相互に連携し、災害対応力の向上を図るとともに、市南西部地域の住民を中心として、地震発生時における避難訓練、体験訓練等を防災関係機関の指導のもとに実施・体験し、住民の防災意識の高揚及び防災行動力の向上を図る。

【 訓 練 の 体 系 】



① 市内全域の各家庭

項 目 等	時 間	内 容
災害広報訓練 (市、消防団)	8:00 ～ 10:00	市広報車及び消防団ポンプ車で各家庭における訓練及び会場における訓練の実施を広報する。
シェイクアウト(いっせい防災訓練) (各家庭)	9:00	防災行政無線(同報無線)の放送、こがねい安全・安心メール、X、LINE、Yahoo!防災速報の通知を合図に、安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を実施する。
防災対策訓練 (各家庭)	9:00 ～ 10:00	避難場所や避難路の確認、消火器の設置、食糧、水、医薬品及び応急活動用品の備蓄、情報伝達・安否確認方法の確認等、家族ぐるみの防災対策を行う。

② 小金井市立南中学校

※各訓練の内容や実施機関は、各機関との調整等により変更となる可能性あり。

項 目 等	時 間	内 容
避難訓練 ・住民 ・自主防災組織(●●自主防災会) ・警察署	9:00 ～ 9:30	住民が一時集合場所に集合後、警察署の誘導により南中学校に避難する。
各体験訓練 ・住民 ・自主防災組織 ・消防署 ・消防団 ・災害時支援ボランティア ・防火女性の会 ・スカウト協議会 ・市	9:30 ～ 11:10	南中学校に避難してきた住民が、煙体験ハウス、初期消火訓練、救出救助訓練、搬送訓練、応急救護訓練(AED)、マンホールトイレの設置体験を行う。
身近な福祉避難所運営訓練 ・社会福祉協議会 ・民生委員 ・市		高齢者、障害者等一定の配慮を要する避難者向けの「身近な福祉避難所」を開設し、避難所運営等の訓練を行う。
救急医療災害支援情報キット周知活動 ・市		救急医療災害支援情報キットの展示・紹介、申請受付を行う。
ヘルプカード等周知活動 ・市		ヘルプカード、ヘルプ手帳の展示、リーフレット等の配布、ポスター・チラシの掲示を行う。

応急給水訓練 ・市 ・東京都水道局			梶野配水所から、給水タンク積載車両により飲料水を南中学校へ輸送し給水するとともに、南中学校内の応急給水栓を活用した応急給水装置の設置・展示を行う。
関 係 機 関 対 応 訓 練	災害ボランティアセンター設置訓練 ・社会福祉協議会 等	9:30 ～ 11:10	ボランティア受入窓口・被災者の相談窓口等の設置訓練、ボランティアによる調査活動訓練、避難所運営ゲーム（HUG）を行う。
	主要食糧非常炊出訓練 ・自衛隊 ・赤十字奉仕団		自衛隊、赤十字奉仕団と相互に連携してアルファ米、カレーの炊き出しを行う。
	救急車等展示 ・自衛隊		自衛隊の保有する救急車等の展示等を行う。
	ガスメーター復帰操作訓練 ・東京ガス		震災時における自動停止したガスメーター復帰操作体験を行う。
	災害用伝言ダイヤル「171」体験訓練 ・市		南中学校に整備されている災害時特設公衆電話回線を使用した特設公衆電話を開設し、災害用伝言ダイヤル「171」・web171体験を行う。
	支援物資の輸送・仕分け訓練 ・佐川急便		災害時における支援物資輸送車両の展示、物資の輸送・仕分け等の訓練を行う。
	電気自動車等展示 ・東京電力パワーグリッド ・三菱自動車工業、 東日本三菱自動車販売 ・S&D多摩ホールディングス		災害時に外部給電が可能となる電気自動車等の展示、給電デモンストレーション等を行う。
	ドローンによる情報収集訓練 ・フライト		ドローンを活用した上空からの情報収集及びWEB会議システムによる情報共有訓練を行う。
	動物救護対策本部・避難所開設訓練 ・獣医師会		①動物救護対策本部・ペット専用避難所の設営 ②関連パネルの展示 ③ペット防災クイズ④人形を用いた犬猫の心肺蘇生法講習を行う。
	医療救護訓練 ・医師会 ・歯科医師会 ・薬剤師会 ・柔道整復師会		発災直後の医療救護を想定し、一次トリアージ訓練、二次トリアージ訓練を実施する。
	出火防止対策広報 ・東京電力パワーグリッド		感震ブレーカーの使用体験、実演等を行う。
	災害時通信体験 ・市		市で整備している防災公衆無線LAN（Wi-Fi）への接続体験と都から配備されているスターリンクの展示・接続体験を行う。

	防災啓発ゲーム ・東京工学院専門学校		防災意識向上を目的とした「防災すごろく」を実施する
	展示・P R 等 ・消防署 ・警察署 ・東京都総合防災部 ・東京都水道局 ・東京電力パワーグリッド ・ジェイコム ・L P ガス協会		パネル展示及びリーフレットの配布等を実施する。
消防活動実働訓練	火災対応訓練等 ・市 ・消防署、消防団 ・自主防災組織	11:20 ～ 11:35	校舎を活用し、地震を想定した救助活動及び消火活動（一斉放水）の実働訓練を実施する。
講 評		11:35 ～ 11:45	

③ 小金井市障害者福祉センター

項 目 等	時 間	内 容
福祉避難所（二次避難所） 運営訓練 ・市 ・障害者福祉センター	9:00 ～ 11:30	二次避難所の指定を受けている障害者福祉センターにおいて、福祉避難所（二次避難所）として開設から受け入れ等の一連の流れの実施及び備品等の配置による職員及び関係機関への周知を図る。

④ 小金井市立小・中学校（14校）

項 目 等	時 間	内 容
指定要員参集訓練 ・市	9:00 ～ 11:15	指定要員が各避難所に参集し、「避難所開設キット」を用いて避難所開設までの手順確認、M C A 無線で災害対策本部への報告等を行う。

2 防災の啓発

訓練参加者には、市及び防災関係機関の防災パンフレット並びに非常食（アルファ米、カレー等）を配布する。また、スタンプラリーについては全機関のブースで実施し、8つ以上スタンプを集めた参加者に防災グッズ並びに関係機関から提供を受けたグッズを受付で配布する。

3 住民への周知方法

市報（令和7年10月1日号）、市政だより（令和7年10月1日号）、広報掲示板（令和7年10月20日から訓練当日まで）、市ホームページ、安全・安心メール、

X、LINE及びチラシ等により広報する。

4 防災訓練当日の広報

(1) 広報車及び消防ポンプ車

午前8時から午前10時まで、市広報車及び消防団ポンプ車により地区を分けて広報する。

(2) 防災行政無線

午前9時00分に防災行政無線（同報無線）により広報する。

（自動音声応答サービス TEL：042-387-9900）

(3) 安全・安心メール及びX

午前9時00分に防災行政無線（同報無線）と同様の内容を配信するとともに、シェイクアウト（いっせい防災訓練）の実施について配信する。

(4) Yahoo!防災速報

上記(3)と同内容を、「Yahoo!防災速報」アプリ及び「Yahoo!JAPAN」アプリの登録者（小金井市で地域設定している方）に対し、アプリを通じてプッシュ通知する。

5 訓練の中止等について

- (1) 雨天時は規模を縮小し、屋内訓練及び主要食糧非常炊出訓練のみ実施とする。
- (2) 警報等が発令されるなど、荒天あるいは荒天が予想される場合は全面中止とし、訓練当日の午前7時までに関係者へ連絡するとともに、市HP等各種広報手段により周知する。

6 問合せ先

総務部地域安全課防災係

電 話 042-387-9806

F A X 042-384-6426

M a i l s020201@koganei-shi.jp